

応用生命科学専攻 応用生物科学専攻分野・応用生物学専攻分野 令和7年3月修了 博士学位論文発表会プログラム
 「主催：東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻 応用生物科学専攻分野・応用生物学専攻分野」
 開催日時：令和7年2月10日（月）10:00-17:00
 開催場所：品川キャンパス 2号館2階200-A 室

合同セミナー番号【2024-A-16】⇒自分自身の発表は除く

令和7年2月10日（月）10:00-15:00

№	時間	学生氏名	博士論文題目	専攻分野	博士論文審査委員会委員	
					主査	副査
1	10:00-11:00	2161001 アマノ ユイチ 天野 雄一 AMANO YUICHI	外来魚根絶技法の開発に向けた代理親魚と外来魚の自然交配による致死性雑種の誘導	応用生物科学	主査	◎ 吉崎 悟朗
					副査	○ 矢澤 良輔 ○ 坂本 崇 ☆ 森田 哲朗
2	11:00-12:00	2261008 ヤマカワ コウジュ 山川 宏樹 YAMAKAWA KOHJU	異種移植を介した凍結生殖細胞由来の天然記念物ミヤコタナゴの復元	応用生物科学	主査	◎ 吉崎 悟朗
					副査	○ 矢澤 良輔 ○ 森田 哲朗 ☆ 坂本 崇
昼休み 12:00～13:00						
3	13:00-14:00	2261001 ガ-ナー アルコ ランゴ テアロロド GARNER ALGO LANGOTE ALOLOD	Molecular characterization and investigation of white muscle disease in kuruma shrimp <i>Penaeus japonicus</i> (クルマエビの筋肉白濁症に関する分子生物学的研究)	応用生物工学	主査	◎ 廣野 育生
					副査	○ 片桐 孝之 ○ 近藤 秀裕 ☆ 小祝 敬一郎
4	14:00-15:00	2261009 リュウ テツウ 劉 哲宇 LIU ZHEYU	Study on the effectiveness of bivalent vaccines and combinations of different vaccine administration methods (二価ワクチンとワクチン投与方法の組み合わせの有効性に関する研究)	応用生物工学	主査	◎ 片桐 孝之
					副査	○ 近藤 秀裕 ○ 二見 邦彦 ☆ 佐野 元彦
5	15:00-16:00	2261002 サイトウ ヒロアキ SAITO HIROAKI	Study on the virus attenuation and protective mechanisms of a live attenuated vaccine against herpesviral hematopoietic necrosis (ヘルペスウイルス性造血器壊死症に対する弱毒生ワクチンのウイルス弱毒化と防御機構に関する研究)	応用生物科学	主査	◎ 佐野 元彦
					副査	○ 近藤 秀裕 ○ 加藤 豪司 ☆ 片桐 孝之
6	16:00-17:00	2261004 タノイリ ヒラク 田野入 開 TANOIRI HIRAKU	都市河川の干潟におけるマイクロプラスチックの生物汚染に関する研究	応用生物科学	主査	◎ 横田 賢史
					副査	○ ストルスマン カルロス ○ 荒川 久幸 ☆ 山本 洋嗣

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

応用生命科学専攻 学位論文公開発表会 プログラム

合同セミナー番号【2024-A-17】 ⇒ 自分自身の発表は除く

主催: 食品機能利用学専攻分野

開催日時: 令和7年2月18日(火)

開催方法/場所: 対面 2号館100A番教室

2月18日(火) 博士論文発表会 2号館100A

受理審査委員(敬称略)

	学籍番号	氏名	題目	主指導教員	副指導教員	副指導教員	副指導教員	指導教員以外
0:00-11:00	2261003	JIANG CHANCONG	ショウ センソウ	Research on tempering of Antarctic krill <i>Euphausia superba</i> blocks by high frequency ohmic heating (高周波通電加熱による南極オキアミ <i>Euphausia superba</i> ブロックのテンパリングに関する研究)	福岡 美香	ラベ イヴァン	萩原 知明	渡辺 学
1:00-12:00	2161019	許 鈺	キョ セイ	Improvement of food refrigeration processes using computational fluid dynamics (CFD) modeling (数値流体力学 (CFD) モデリングを利用した食品冷凍プロセスの改善)	渡辺 学	福岡 美香	萩原 知明	ラベ イヴァン

昼休み

3:00-14:00	2261005	中村 柚咲	ナカムラ ユウサ	坐り抑制による物性制御および水産ねり製品製造工程改善に関する研究	高橋 希元	萩原 知明	福岡 美香	柴田 真理朗
4:00-15:00	2161020	HU Chuhuan	フ チュフアン	Gelation of gellan induced by trivalent and monovalent cations studied by NMR and particle tracking	松川真吾	萩原 知明	高橋 希元	ラベ イヴァン
5:00-16:00	2E+06	BURENQQIGE	ブ リンチチゲ	食品中の細菌に対する過酢酸製剤の殺菌効果及びその抗菌メカニズムの解明	高橋 肇	久田 孝	後藤 直宏	萩原 知明

応用環境システム学専攻 海洋環境学専攻分野 学位論文公開発表会・中間発表会 プログラム

主催：応用環境システム学専攻 海洋環境学専攻分野

合同セミナー番号【2024-A-18】 ⇒自分自身の発表は除く

開催日時：令和7年2月3日（月）

開催方法/場所：品川キャンパス9号館1階学科会議室にて対面開催 ※申し込みは神尾道也まで/品川キャンパス 9号館4階402号室

令和7年2月3日（月）

時間	発表種別	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
9時00分～9時40分	中間発表	Revealing the phytoplankton community structure in Tokyo Bay using DNA metabarcoding	2262012	3	蔣 巧麗	片野俊也	副指導教員：神谷充伸、茂木正人
9時50分～10時50分	公開発表	小笠原諸島に分布するミズクラゲ属の分類と生態	2262007	3	長塚さら沙	石井晴人	副査：片野俊也、今孝悦、永井宏史
11時00分～12時00分	公開発表	紅藻ツノマタ類における世代間の生理生態学的比較	2262008	3	貞包和希	神谷充伸	副査：鈴木秀和、片野俊也、今孝悦
13時00分～14時00分	公開発表	Host specificity on the marine epiphytic diatom genus Falcula (Bacillariophyta) (海藻付着珪藻ファルクユラ属 Falcula (珪藻植物門) の宿主特異性に関する研究)	2262009	3	菅原 一輝	鈴木秀和	副査：神谷充伸、神尾道也、土屋光太郎
14時10分～15時10分	公開発表	配水管を閉塞させる地下水由来微生物マットの生成メカニズムの解析とその防止法の開発	2162013	3	黒澤一樹	石田真巳	副査：永井宏史、岡井公彦、遠藤英明
15時20分～16時00分	中間発表	魚類のためのスマートバイオセンシングシステムの創出に関する研究	2462011	1	劉騰宇	遠藤英明	副指導教員：呉海云、岡井公彦

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文最終発表会 プログラム

合同セミナー番号【2024-A-19】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 ロジスティクス専攻分野

開催日時：令和7年2月5日（水）

開催方法/場所：越中島キャンパス 2号館1階2102教室

令和7年2月5日（水）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:30-14:30	日本におけるコンテナ共同利用による国際物流の効率化に関する研究	2262006	3	近藤 智士	渡部大輔	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 ロジスティクス専攻分野 学位論文発表会 プログラム

合同セミナー番号【2024-A-19】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 ロジスティクス専攻分野

開催日時：令和7年2月7日（金）

開催方法/場所：zoom利用 申込みは kubo@kaiyodai.ac.jp まで

令和7年2月7日（金）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
10:00-12:00	Integrating Machine Learning with Mathematical Optimization and Its Applications	2162003	4	胡 津 閣	久保幹雄	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文発表会 プログラム

合同セミナー番号【2024-A-20】⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 海洋利用システム学専攻分野

開催日時：令和7年2月12日（水）

開催方法/場所：越中島キャンパス 1号館2階121号室

令和7年2月12日（水）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13：00～14：00	AI手法を利用した船舶画像およびレーダ反射強度画像データによる船種識別に関する研究			日高 康之	田丸人意	論文博士
14：00～15：00	漁船の航路予測へのニューラルネットワーク適用可能性に関する研究	2162018	3	白 文斌	田丸人意	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文発表会 プログラム

合同セミナー番号【2024-A-20】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 海洋利用システム学専攻分野

開催日時：令和7年2月17日（月）

開催方法/場所：越中島キャンパス 1号館1階111号室

令和7年2月17日（月）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
10:00-11:30	補正情報のアベイラビリティ及び精度から鑑みたPPPの将来性について	2262003	3	尾関 友啓	久保信明	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文発表会 プログラム

合同セミナー番号【2024-A-20】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 海洋利用システム学専攻分野

開催日時：令和7年2月18日（火）

開催方法/場所：Cisco Webex利用 ※申込みは okazaki@kaiyodai.ac.jp まで

令和7年2月18日（火）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
2/18(火) 13:00-14:00	船舶接岸時の衝突予防援助システムの開発	2062011	3	岩切 敬晃	岡崎忠胤	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文発表会 プログラム

合同セミナー番号【2024-A-21】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 海洋機械システム学専攻分野

開催日時：令和7年2月17日（月）

開催方法/場所：Cisco Webex利用 ※申込みは shimizu@kaiyodai.ac.jp まで

令和7年2月18日（火）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:30-14:30	海中設置ハイドロフォンにより推定された船舶雑音が海棲哺乳動物に与える影響調査	2062009	3	山田 知佳	清水 悦郎	
14:30-15:30	自動運航船社会実装のために実施すべき研究開発指針に関する研究	2262005	3	工藤 孝弘	清水 悦郎	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 博士学位論文公開発表会 プログラム

合同セミナー番号【2024-A-22】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 環境保全システム学専攻分野

開催日時：令和7年2月7日（金）

開催場所：海洋環境科学科会議室（品川キャンパス9号館1階104～106号室）

※対面およびオンライン併用で開催（オンライン参加の申し込みは tnagai@kaiyodai.ac.jp 長井健容先生まで）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:00～14:00	Role of subsurface eddies in Peru-Chile upwelling system and their interannual variation	2162011	3	Gandy Maria Rosales Quintana	長井 健容	
14:00～15:00	沖縄本島定置網漁場における漁獲傾向に関する研究	1962001	3	加藤 美奈子	根本 雅生	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。